

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	公園美化活動推進事業			事業番号	29-103
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	都市部	重田 浩光	みどり公園課	吉田 俊	

計 画 (Plan)

総合計画体系	都市力	まちづくり目標	4	住み続けたい快適で魅力あるまち	
		基本政策	8	自然と調和した住みよいまちづくり	
		施策展開の方向	13	愛着のある美しいまちをつくる	
		施策	29	快適で親しみのある地域づくりの推進	
予算事業名	地域公園維持管理費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)→		法令上の位置づけ	実施する規定はない	
事業開始年度	開始年度	平成19年度	～	終了年度	—
関連法令等					
国・県の計画等				計画期間	
関連個別計画				計画期間	
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	公園・緑地は、市民住民に安らぎや憩いを与えるとともに、災害避難場所やコミュニティ活動の場として、多くの役割を担っています。地域住民に愛着をもってもらうとともに、増大する都市公園の維持管理費の抑制のためにも、公園愛護会などによる市民協働型の美化活動がより一層重要度を増しています。				
目的 (何をどうしたいのか)	公園愛護会などによる公園美化活動を推進するとともに、公園愛護会の新規設立を促進し、快適で親しみのある公園づくりを進めます。				
主な対象 (誰・何を対象に)	市民、公園近隣住民、企業等				
事業内容 (手段、手法など)	・公園愛護会数を増加させるとともに、公園愛護会への支援を行います。				
事業行程	項目	年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	愛護会活動支援	活動支援	活動支援	活動支援	
	新規愛護会設立の促進	3団体増	3団体増	3団体増	
目 標	【指標名】	【現状値】	年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	公園愛護会数	68団体 (平成29年度)	71団体	74団体	77団体



事業実施 (Do)

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)				
実施方法 〔選択・記入〕	<input checked="" type="checkbox"/> すべて直接実施 <input type="checkbox"/> 左記以外			
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者	
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先	
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容	
実施結果	項目	年度		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度
	愛護会活動支援	活動支援		
	新規愛護会設立の促進	1団体増		
実施した取組の内容	広報誌やホームページで公園愛護会活動の促進を図りました。また、各公園愛護会の情報共有と活動紹介など行う全体会議を開催するとともに、公園愛護会活動の周知を図るため、イベント時に公園愛護会写真展を行いました。			
目標の達成状況	【指標名】	【現状値】	年度	
	公園愛護会数	68団体 (平成29年度)	平成30年度 69団体	令和元年度 令和2年度

年度	平成30年度 実績				令和元年度 実績				令和2年度 実績				
	事業費合計 (a)	962	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円
内訳	国県支出金 ①	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円
	地方債 ②	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円
	その他特財 ③	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源 (a)-①-②-③	962	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円
国県支出金の内容													
コスト	その他特財の内容	受益者負担	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		前回の改定時期								
		その他											
人件費	正規職員	0.1	人	851	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
	その他の職員	0	人	0	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
	人件費合計 (b)	0.1	人	851	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
トータルコスト (a)+(b)				1,813	千円			0	千円			0	千円
単位当たりコスト	対象数	定義	市民		単位			単位			単位		
		対象数	102,416		人								
	総事業費／対象数	18		円				円					円

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input checked="" type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	B	左記判断理由	新規団体としては計画通り3団体増となりましたが、高齢化などにより、2団体が愛護会をやむを得ず解散することとなり、結果的には1団体増加することができました。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input checked="" type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input type="radio"/> 一律に比較できない事業	B	他都市事業内容等	公園愛護会活動については、平成27年度に報償金制度など要領の改正を行い、他市と同程度の水準で支援を行っています。公園愛護会団体数及び活動人数は引き続き増加しており、今後も公園愛護会の制度の周知を図り、更なる団体数の増加を図ります。
有効性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	A	左記判断理由	公園愛護会では、通常清掃や除草だけでなく、施設巡視や緑化などの活動を行っています。都市公園については、直営の作業員だけで全ての公園を管理することはできず、今後も愛護会活動を支援していくことは、継続的な公園美化に有効なものと考えています。
効率性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記判断理由	報償費や消耗品の支給については、必要な諸経費だと考えています。民間業者などに委託して実施した場合と比較すると低コストで公園の維持管理が実施できています。



取組の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長による今後の方向性の判断	方向性 〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上継続	事業推進上の課題	公園愛護会活動は、定着してきていますが、高齢者による活動の継続が難しくなっており、後継者や企業など新たな担い手の確保が重要であると考えています。また、公園愛護会ごとの取組に違いがあることも今後の課題であると考えています。
令和元年度の取組方針		公園愛護会については、引き続き3団体以上の新規設立をめざし、市民協働による公園美化推進活動のさらなる充実を図っていききたいと考えています。今後も活動の対象を広げ、企業等にも積極的に活動周知を図っていく必要があると考えています。		
所管部長による総評		市民の身近な公園に対する愛着・愛護意識の高揚を図り、市民参加による公園美化活動のさらなる普及と活性化を図るとともに、その継続性を確保することは、これから、ますますその重要性を増すと考えられることから、本事業を積極的に推進すべきであると考えています。		